

様式第6（第11条関係）

高浜市ふるさと応援交付金実績報告書

令和6年4月15日

高浜市長 あて

所在地 高浜市碧海町五丁目1番地24
申請人 団体名 高浜の防災を考える市民の会
代表者名 早川 弘樹 印



令和6年1月17日付け5高総政第83号で交付決定のあった令和5年度高浜市ふるさと応援交付金について、当該交付金の交付の対象となる事業年度が終了したので、高浜市ふるさと応援交付金交付要綱第11条の規定により、下記のとおり報告します。

なお、この報告書及び添付書類の内容については、必要に応じて高浜市ふるさと応援交付金交付要綱第11条の規定により公表されることを承諾します。

記

- 1 添付書類
 - (1) 事業報告書
 - (2) 収支決算書
 - (3) その他市長が必要と認める書類



令和 5 年度事業報告書

実施団体	高浜の防災を考える市民の会
事業の名称	高浜市中学生防災・減災アカデミー事業
課題・目的	日常的に起きている災害や、近い将来起きるとされている、南海トラフ巨大地震に備えて、如何に「自分の命を守る」か、自分の命が守られたら、いかにして人の命を守るかは日頃の訓練しかない。10 代の内から防災・減災ぶ対して関心を持ち、それを実践していくことで、いざという時に高浜市の中学生にもそのリーダーとして一役を担ってほしいと思いこの事業を実施していきたい。
事業の内容	・市内中学生を対象に 40 名程度を募集し、年 6 回の講座を実施
事業にかかった費用	別紙参照
事業実施の成果	・ 防災・減災において最も重要な自助・共助意識の高まり、地域防災の一翼を担う人材育成と視野の拡大に寄与することができた。 ・ 長期的な観点から、地域防災力の向上に寄与することができた。
今後の課題	・ 伊勢湾台風や東海豪雨以来大きな災害が発生しないこともあり、災害の怖さを知らない世代がほとんどになってきている。いざ災害が発生した時には自助としての行動ができない。
活動のようす	別紙参照

収 支 決 算 書

事業名：事業

(収入の部)

(単位：円)

区 分	収入予定額	積算内訳
ふるさと応援交付金	157,000	
合計		

(支出の部)

(単位：円)

区 分	計画額	積算内訳
ノートパソコン購入費	120,000	高浜の防災を考える市民の会専用
繰越金	37,000	次年度繰越金
合計	157,000	